

かれい

嘉例のながれ

江迎小学校 学校だより

平成29年度 第24号

平成29年12月22日（金）発行

文責：校長 立木 昭夫

今日で後期前半が終わりました。明日からは、冬休みです。子供たちにとっては、家族や地域の中で過ごす機会の増える17日間です。家族や親族の集まり、地域行事への参加を通じて、礼儀や伝統文化、社会の約束など、学校だけでは十分できない「学び」を体験してほしいと思います。

また、新しい年を迎えるにあたって、「夢」「希望」「めあて」を考えてもらいたいと思います。来年もよきに付け悪しきにつけ、いろいろな出来事が起こることでしょう。そんな中、子供たちには、平成30年（2018年）をポジティブに捉えて、希望をもってスタートしてもらいたいと思っています。

本日の校長講話でも子供たちにこのようなお話をしています。ご家庭でも、是非話題にいただき、希望に満ちた新年をお迎えいただきますようお願いいたします。

<お正月の準備（門松）ができました>



19日（火）に、6年生が門松づくりを行いました。今年も中尾地区の老人会の皆様にご指導いただきました。最近では、各家庭で門松を作ることは、ほとんどありません。日本古来の伝統に触れる機会が少なくなっています。中心となる3本の竹の立て方、竹の周りに飾るいろいろな木々の名前や飾り方、周りに巻く竹をシュロ縄で編む技など昔から伝えられた方法で一緒に作りながら、ふれあい、そして学びました。

<PTAメディア講習会>

21日（木）の19：00からPTAメディア講習会を実施しました。講師には、県のメディア安全指導員である岩崎けい子先生をお招きしました。参加者は、保護者、職員合わせて23名と若干少なかったですが、熱心に聞いていただきました。まさに、メディアの危険な現状に驚かされました。私は、「メディアとはうまくつきあっていかなければならない。一言で禁止というのは良くない。」という考えでした。今日の講演を聞いて、少し考えが甘かったと思いました。

心身共に成長期にあり成熟していない小学生がメディア（特にSNS）に触れることの怖さを強く感じました。悪影響として、①生活習慣の破壊（睡眠不足、昼夜逆転など）、②学習への悪影響（学習事項の記憶の喪失、学習時間が確保できないなど）、③健康への被害（視力の低下、脳へ変化をもたらす作用、無気力等心への影響など）があることを科学的な資料をもとにお話しいただきました。そして、できれば小学生には、SNSにつながる



機器（スマホ、タブレット、つながるゲーム機等）は、使用させない。使用させるにしても、ルールを作って、ルールを守るという条件のもとで、使用させることが必須だともお話しいただきました。

この日の昼に行った、本校5、6年生のメディア講習会での子供たちの回答では、何らかの機器でインターネットを行う環境がある家庭は、100%、自分専用で使える機器をもっている児童が90%以上ということが分かりました。挙手による調査でしたので、詳しい調査を1月にする予定ですが、危険なメディア環境が迫ってきていることには、間違いのないようです。

前にルール作りが大切と書きましたが、実は、たいへん難しい問題です。家庭だけで作ってもうまくいかなかった事例が過去にたくさんあります。SNSはみんながつながって使うものなので、ルールも、学校や地域など、「LINE」や「ゲーム」などを使い合うある程度の範囲全体で共有しなければ効果がないのです。

そこで、今後は、学校、保護者、地域が集まって、メディアに関するルール作りを行っていくように進めて行かなければならないと考えています。



＜22日（後期前半終了日）の朝会での校長講話＞

今日で後期前半が終了し、17日間の冬休みが始まります。各クラスでこれまでの学習のまとめや反省を担任の先生と行ったと思います。大きな行事である江小まつりがありましたね。6年生は修学旅行がありましたね。3、4年生は音楽発表会がありましたね。その他にもたくさんの行事がありました。そして毎日、国語や算数、理科や社会などのお勉強にも頑張ってきました。どうですか、自分の力を伸ばすことができましたか。

さて、校長先生は、後期の始業式の時にみなさんを応援していきたいことを三つお話ししました。

一つ目は、みなさんが勉強をできるようになること。二つ目は、みなさんが元気のいいあいさつをできるようになること。三つ目は、みなさんが夢にチャレンジすること。

つまり、自分を伸ばすために目標を自分で決めてやりたいことを楽しくやってみようとお話ししていました。どうですか。できましたか。今日一日時間がありますので、振り返りがまだの人は、しっかりとやって、冬休み前の学習を締めくくってください。

さて、明日からは、冬休みです。学校を離れ、お家や地域で過ごすことが多くなります。そこで、校長先生から、冬休みにやってほしいことを二つお願いします。

一つ目は、お家や地域で大きな声で明るく元気なあいさつをしてください。年末年始は、お家に親戚の方がいらっしゃいます。また、親戚の家に行くこともあるでしょう。地域の行事に参加すること多いと思います。そんなときにしっかりあいさつしてほしいのです。

二つ目は、新年（平成30年 西暦2018年 戌年）の最初にめあてや「夢」を考えてきてほしいと思います。めあては、各クラスで宿題が出るのではないかと思います。校長先生からは、前にも書いた「夢・ゆめ」プロジェクトのプリントの宿題を出します。「夢」が変わった人も、そのまま同じ人も、年の初めにもう一度考えてみてください。これで校長先生のお話を終わります。

では、みなさん、よいお年をお迎えください。

平成29年（2017年）が終わります。保護者の皆様、地域の皆様、本年中は、学校教育に対し、ご理解、ご協力いただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。来年も引き続きよろしくお願いいたします。どうぞ、よいお年をお迎えください。